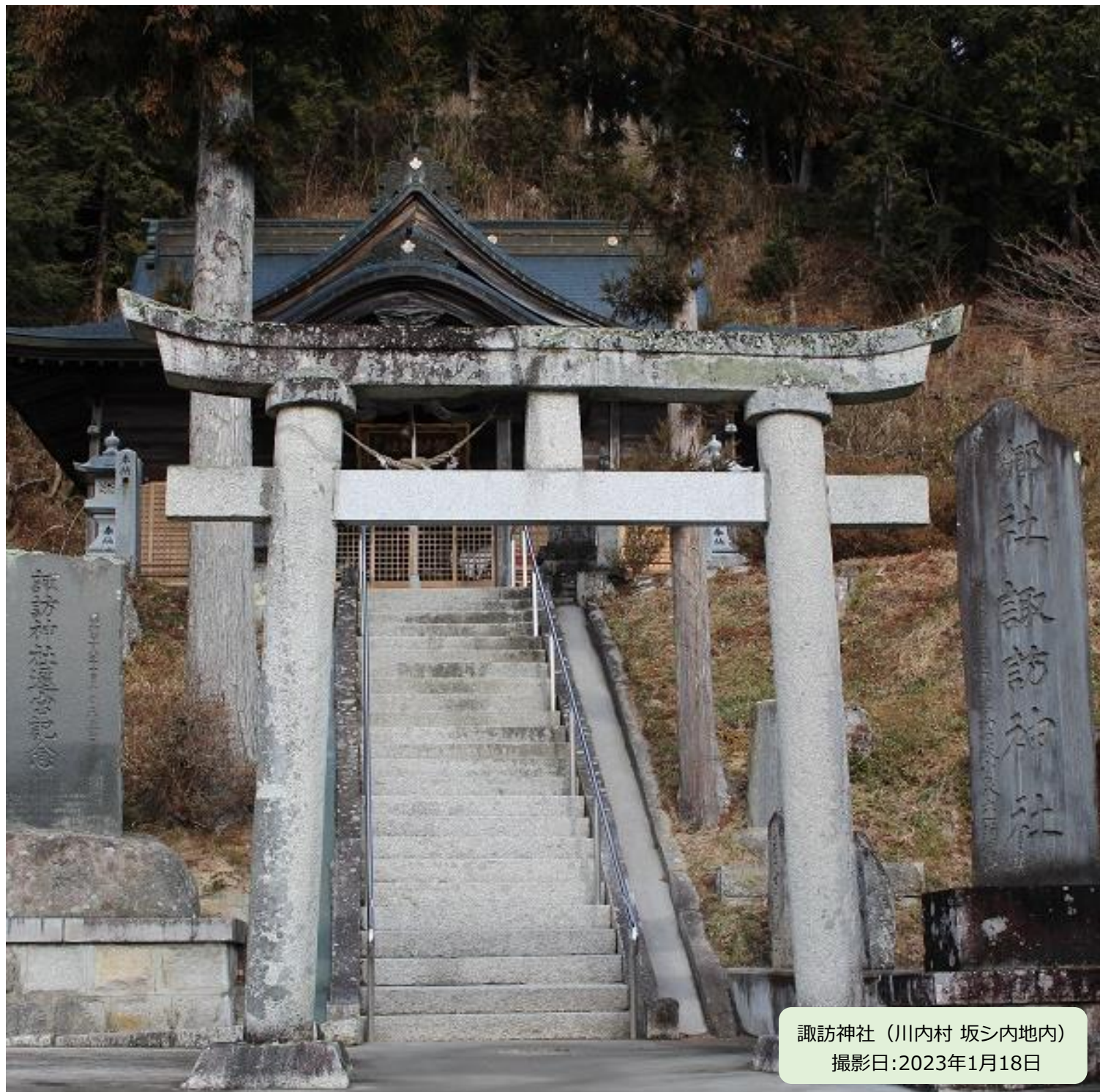


1～4号炉は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取り組みをお知らせします。

■ 本号の内容

2023年2月1日 発行

- 発電所の業務をご紹介します
- みなさまのご質問におこたえします
- 発電所構内の空間線量
- 燃料の保管と冷却状況
- ウィンターイルミネーションが点灯されました
- みなさまの声をお聞かせください
- 発電所データBOX



諏訪神社（川内村 坂シ内地内）

撮影日：2023年1月18日



みなさまの声をお聞かせください
こちらのメールアドレスにてお待ちしております。
fuku2kouhou@tepcoco.jp (受信専用)



福島第二原子力発電所の
ホームページもご覧ください。
<https://www.tepcoco.jp/2f-np/index-j.html>

当所における廃止措置作業を、安全・着実に進めるためには、使用済燃料プールに保管された燃料の安定冷却を維持する必要があります。

安全総括グループでは、発電所の安全性を更に高めるために、発電所内外のリスク（火災や竜巻などの自然現象、異常時における燃料冷却手段の確保など）に対し、最新知見を取り入れ、設備対策や緊急時対応手順などについて技術検討を行っています。



水処理建屋における竜巻影響評価のための
現場確認（飛来物の調査）



信頼性向上検討会議（オンライン開催）

発電所の安全をより一層向上させる自主的な対策を積極的に講じる

－業務について教えてください

私は、発電所内外の火災・自然災害（地震・大雨）や使用済燃料プールの溢水（水があふれ出ること）など、発電所に及ぼす影響を評価し、発電所の安全を確保するための対策の要否や内容の検討をしています。

また、プラント設備の設計変更および新設計・新設備の採用に関する事項などについて、部門を問わず多面的な視点で意見を求める「信頼性向上検討会議」を通し、原子力安全に関わる技術の取りまとめを行っております。



安全総括部 安全総括グループ
みつやま どうむ
光山 童夢（広島県広島市出身）
趣味：旅行・スポーツ観戦

－業務を行う上で心がけていることは

検討にあたり不確かな部分は、必ず発電所の安全が確実に確保できるように保守的な評価を行っています。

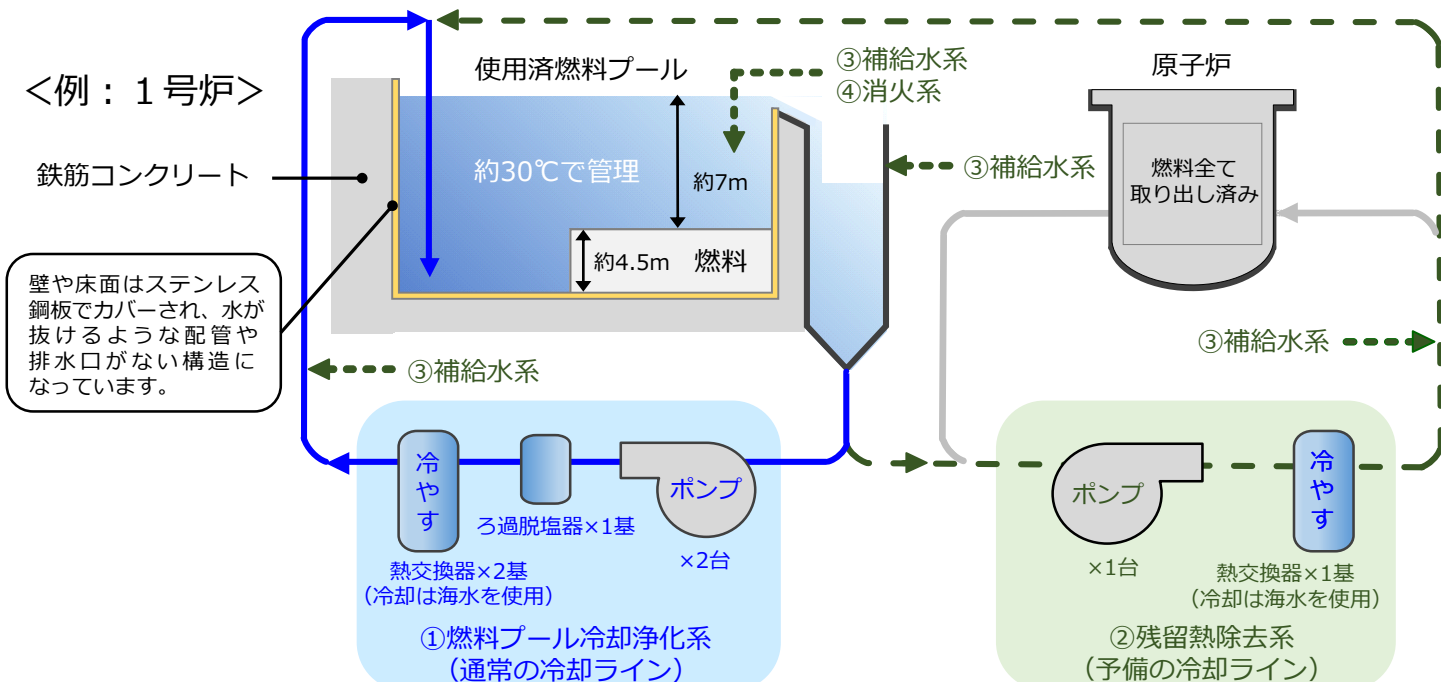
また、法令等の規制を満足することは当然ですが、発電所の安全をより一層向上させる自主的な対策を積極的に講じるよう努めています。

業務上、社内外の様々な部署と調整を行うので、人とのコミュニケーションを大切にしています。廃止措置作業は地域のみなさまをはじめ多くの方々の支えが不可欠であり、みなさまへの感謝の気持ちを常に忘れることなく業務に取り組んでいます。

みなさまのご質問におこたえします

Q. 福島第二原子力発電所ではどのように燃料を冷却・保管しているのですか？

A. 燃料はすべて原子炉から取り出し、1～4号炉の使用済燃料プールで冷却・保管しています。
 プール水と鉄筋コンクリートの壁が燃料から出る放射線をさえぎり、燃料から出る熱を取り除くためにプール水を常時循環し、常に約30℃を保つよう冷却しています。
 冷やす機能として、通常の冷却ライン(①)、予備の冷却ライン(②)に加え、複数の注水手段(③～④)を確保しています。



万が一、冷却設備が停止した場合でも、保安規定の施設運用上の基準(65℃)に達することがないように、速やかな設備の復旧や対策がとれる体制を備えています。

発電所構内の空間線量

(単位はマイクロシーベルト毎時)

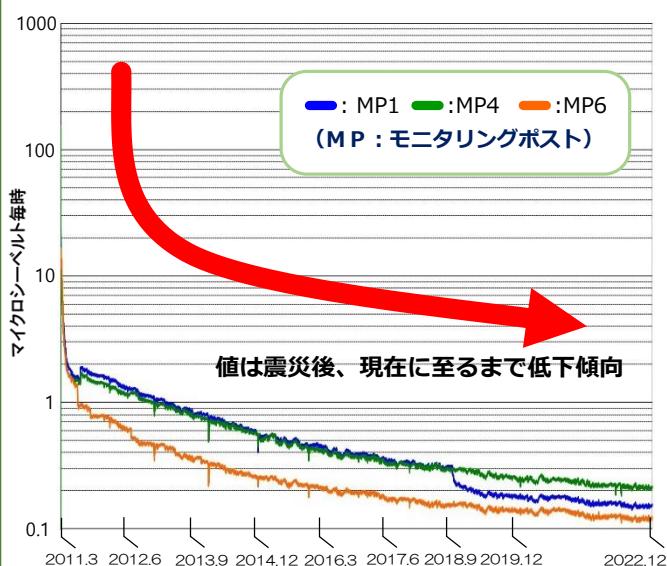
発電所構内のモニタリングポスト計測値 (MP1～7)

2023年1月25日 時点

0.08 [MP7] ~ 0.22 [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向

震災から現在まで (2011年3月16日～2022年12月31日)



参考データ (単位はマイクロシーベルト毎時)

発電所周辺町村の空間線量

富岡町 (文化交流センター)	0.13	楢葉町 (役場)	0.13
広野町 (役場)	0.08	川内村 (役場)	0.08

原子力規制委員会 放射線モニタリング情報より (2023年1月26日 12:00時点)

世界の主要都市の空間線量

ロサンゼルス (アメリカ)	0.10	ソウル (韓国)	0.12
上海 (中国)	0.59	ロッテルダム (オランダ)	0.33

出典：福島県放射能測定マップ、在大韓民国日本国大使館ホームページより

燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて原子炉から取り出し、1～4号炉の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

2,534体	2,482体	2,544体	2,516体
1号炉	2号炉	3号炉	4号炉

ウィンターイルミネーションが点灯されました

富岡町 YONOMORI まち灯り 2022



場所:旧富岡第二中学校(12月1日~1月9日)



楡葉町 2022 天神岬ウインターイルミネーション「生命の泉」

場所:天神岬スポーツ公園 (12月9日~1月15日)



みなさまの声をお聞かせください

「福島第二原子力発電所からのお知らせ」をご覧ください、ありがとうございます。

今後の広報紙づくり等のため、ご意見・ご要望など、みなさまの声を是非お聞かせください。



こちらのメールアドレスにてお待ちしております。

fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)

※いただいた内容は、広報紙づくり等の参考にするを目的としており、それ以外の目的での使用はいたしません。

発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,213人※です。(2022年12月1日現在)
※1日あたりの入構者数は約800人

	東京電力HD	協力企業	合計
県内	365人	1,570人	1,935人 (86%)
県外	40人	238人	278人 (14%)
合計	405人	1,808人	2,213人 (100%)

編集後記

1月18日、表紙でご紹介している川内村の諏訪神社にお伺い、参拝してきました。歴史を感じる立派な神社で、とても雰囲気があり居心地が良く、是非、足をお運びいただきたいスポットの一つです。表紙では、今後も引き続き、富岡町・楡葉町・川内村の観光名所や季節毎の様々な風景など、スポットをご紹介します。



福島復興への責任を果たすため、燃料の安定冷却を継続し、安全・安心を第一に廃止措置を進めてまいります。



福島第二原子力発電所のホームページもご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/2f-np/index-j.html>

編集発行責任者：

東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー
〒979-0695 福島県双葉郡楡葉町大字波倉字小浜作12
Tel 0240-25-1353 (受付時間(平日)午前9時~午後5時)
fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)